

# 社協ボランティア

(NO8)

## 情報誌

平成 23 年 2 月 25 日 発行  
 西和賀町社会福祉協議会  
 西和賀町ボランティアセンター  
 西和賀町川尻 40-73-82  
 TEL 84-2161 FAX 82-3572

### スノーバスターズ出動!

今年度の出動式は一月十六日(日)に志賀来ドームで行なわれ、会員一五二名が参加くださいました。

式では細井洋行町長や社協の米沢光男副会長から激励の言葉が寄せられ、西和賀高校生や、中学生の若い会員の参加もあり、とても力強く感じられました。

また、ワークステーションの畠山裕治さんが「雪かきを通して地域の皆さんと交流し、お役に立っていききたい」と力強く宣誓し、今年度の活動をスタートさせました。

今年の対象世帯は一一九世帯、ボランティア登録者は、



▲宣誓をした畠山裕治さんと、バスターズ深澤会長



▲西和賀高校の生徒が、宮古水産の生徒と交流を深めながら、雪かき体験

二八〇名で例年より多い会員数で活動が展開されます。

今年には町内の積雪量もすでに二メートルを超え、サービスマ利用者は首を長くして待っています。活動は月一回の統一活動日のほかに降雪状態により順次出動していただきます。

また、町外からの助っ人がランティアも申し出があった際には、随時受け付けて、応援いただく体制となっています。



### 町外ボランティア

- 一月十六日  
ハーティネットワーク三名
- 一月二十五日  
埼玉県立大学生 四名
- 二月三日  
朋輩(県南広域振興局) 十六名
- 二月五日  
専北ソフトボール部 五十五名
- 大船渡市消防団第一分団 七名
- 大船渡市消防団第六分団 七名
- 二月六日  
山田様(宮城県)
- 二月九日  
柴田様(栃木県)
- 二月二十日  
北上信金野球部 十四名
- 二月二十二日  
宮古水産高校生徒会  
(西和賀高校生徒と合同) 十三名

※今後も町外ボランティアの活動も予定されています。



## 川尻小学校から 車椅子寄贈

二月二日川尻小学校より、車椅子が二台悠々館に贈呈されました。

川尻小学校では数年前からプラタブ・アルミ缶を集めていましたが、普段から交流のある悠々館に車椅子を贈ろうと提案があり、当初は児童の取り組みとして始まったのが、地域全体にも活動の輪が広がり、閉校になる今年度、遂に目標に達成したということで、介助用の車椅子二台が寄贈されました。



▲児童会長の高橋さんと、議長の早川さんが代表して贈呈

児童会長の高橋菜奈さんは「みんなの協力で贈ることが出来ました。これからも地域でこの活動を続けたい。」と述べられました。

デイサービスや在宅福祉サービスで利用させて頂く他、町全体の福祉サービスの中で、大切に使用させて頂いていただきます。

## 福祉作文コンクール



二月二十日(日)光寿苑において第五回西和賀町福祉作文コンクール受賞式が行なわれました。

受賞者の作文は冊子として、各学校等に頒布されますが、ご希望の方は悠々館までご連絡ください。

今年度の最優秀賞・優秀賞の方々は次の通りです。

○ 小学校低学年の部  
最優秀賞  
越中畑小学校 一年  
高橋 源生さん

優秀賞  
川尻小学校 三年  
高橋 麗於さん

越中畑小学校 三年  
高橋 いろ葉さん

○ 小学校高学年の部  
最優秀賞  
湯本小学校 四年  
伊藤 真央さん

優秀賞  
越中畑小学校 六年  
池田 笑子さん  
小田島 佑真さん

○ 中学校の部  
最優秀賞  
沢内中学校 三年  
廣田 慧子さん

優秀賞  
湯田中学校 二年  
尾形 美優さん

○ 高等学校の部  
最優秀賞  
西和賀高等学校 二年  
高橋 瑠衣さん

優秀賞

西和賀高等学校 二年

高橋 正太さん

松本 久実さん

## お知らせ

### 第二十五回北上・和賀地区

#### ボランティアの集い

地域や施設などでボランティア活動をしている人、またはこれから始めようとしている人たちが一同に集い、高齢者や障がい者など誰もが住みなれた地域で生活を続けるために、共に生きる地域づくりを相互に学習します。当日は、落語家 古今亭菊之丞氏による口演も予定されております。

日時… 三月二十日(日)

十三時半～十五時半

場所… 北上市総合福祉

センター

参加を希望される方は、三月十一日(金)まで、悠々館

【電話 八四―二一六一】にお申し込み下さい。